

令和8年度果樹輸出産地強化支援事業
(事業実施計画書・実績報告書)

1 事業実施主体

(1) 氏名又は名称及び代表者氏名： 農林 太郎

※免税事業者又は簡易課税事業者の場合は右の“□”をチェック：

(2) 所属する産地協議会名： ○○産地協議会

(3) 栽培品目 (いずれかに○) カンキツ ナシ・カキ・ブドウ・その他 ()

(4) これまでの輸出 (輸出向け出荷) の有無 (いずれかに○)

有 ・ 無(5) 経営面積 (a) 100 a

(6) 住所又は所在地

〒 ○○○-○○○三重県 ○○市○○町○○番地

(7) 連絡先

TEL : _____ FAX : _____

E-mail : _____

2 事業の必要性、目的及び期待する効果

(記入例)

輸出先国では高品質な果実が求められており、そのニーズにこたえるためには、優良品種「○○」への植え替えが必要である。また、近年の気候変動により日焼け果が増加しており、品質低下及び歩留まり減少につながっている。現状、日焼け果を抑えるためにホワイトコートを散布しているが、労力が限られていることから、より省力的な日焼け果対策の導入が必要である。

※輸出向けの生産拡大・品質向上に当たっての現状と課題を踏まえて記入すること

3 取組概要

(記入例)

優良品種「○○」の新植・改植を●●aで行うとともに、気象観測装置装置と連動したマイクロスプリンクラーを導入し、日焼け果発生を軽減することで輸出向け果実の生産量確保を目指す。

※取組が目的・目標達成にどのようににつながるかを記入すること

4 輸出向け出荷量の目標

輸出先国	目標年度 (事業実施3年後)	目標量 (tまたはkg)
例) 香港	令和11年	500kg

5 取組内容（1. 優良品種の新植・改植）

（1）新植・改植の取組概要

番号	転換元品種 (改植の場合記載)	転換する品種 (新植する品種)	面積 (a)	苗木本数	購入時期 (R〇年〇月)	植栽(予定)場所	育苗場所※ ₁	委託する作業※ ₂	委託期間※ ₃ (R7年〇月~R8年〇月)	備考
1-1		例1) みえ紀南1号	20	200	R8年10月	●●市〇〇町×× ▲▲番	●●市〇〇町×× ▲▲番	ほ場整備・育苗	R8年10月~R9年3月	
1-2		例2) みえ紀南1号	20	200	R7年10月	●●市〇〇町×× ▲▲番	●●市〇〇町×× ▲▲番	育苗	R8年7月~R9年3月	購入済の苗木の育苗を対象とする場合
1-3										
1-4										
1-5										

※₁: 育苗場所が植栽場所と異なる場合のみ記入

※₂: 育苗や整地作業等を委託する場合のみ記入

※₃: 作業委託する場合のみ記入

（2）導入する資材及び機械（肥料、土壌改良資材、支柱など）

番号	資材名称	導入量	導入時期	導入(使用)場所	備考
2-1	例) 土壌改良資材「〇〇」	40袋	R8年10月	●●市〇〇町×× ▲▲番	
2-2					
2-3					
2-4					
2-5					

（3）事業費（単位：円）

番号	取組内容	事業費 (税込)	事業費 (税抜)	負担区分			備考
				県補助金 ※ ₁	()	その他	
1-1	例) みえ紀南1号の新植	880,000	800,000	400,000		480,000	
1-2							
1-3							
1-4							
1-5							
2-1	例) 土壌改良資材「〇〇」の導入	220,000	200,000	100,000		120,000	
2-2							
2-3							
2-4							
2-5							
合計		1,100,000	1,000,000	500,000		600,000	

※₁: 県補助金=事業費×1/2（千円未満切り捨て、補助上限100万円）

なお、消費税の免税事業者及び簡易課税事業者以外は、事業費は税抜で算出する。

6 添付書類等

【計画書】

（1）新植・改植及び導入する資材・機械の内容が分かる資料

①事業費の根拠となる資料（複数社の見積書）

②苗木及び資材・機械のカタログ等

（2）その他、知事が必要と認める資料や事業実施計画を補足する資料として必要な資料

【実績報告】

（1）証拠書類（納品書、領収書等）

（2）財産管理台帳 ※機械を購入した場合

（3）取組を実施したことが分かる写真

①苗木を育苗場所に植栽（仮植え）したことがわかる写真

②園地の整備前後の写真

③資材・機械の導入前後の写真 ※導入した資材・機械が手元にあることが分かれば可。

別紙2-3

5 取組内容(2. 果実品質の向上・生産量確保に資する機械・資材の導入)

(1) 導入する資材及び機械の概要

番号	導入設備及び資材の名称	導入量	導入時期	導入(使用)場所	設置面積 (a)	備考
①	例) 液肥混入機と一体的なマルドリ栽培システム	1式	7月	御浜町〇〇 ▲▲番	10	
②						
③						
④						
⑤						

記入例

(2) 事業費(単位:円)

番号	導入資材及び機械の名称	事業費 (税込)	事業費 (税抜)	負担区分			備考
				県補助金 ※	()	その他	
①	例) 液肥混入機と一体的なマルドリ栽培システム						
②							
③							
④							
⑤							
合計							

※ 県補助金=事業費×1/2(千円未満切り捨て、補助額上限100万円)

なお、消費税の免税事業者及び簡易課税事業者以外は、事業費は税抜で算出する。

6 添付書類等

【計画書】

(1) 導入する資材及び機械の内容が分かる資料

- ① 事業費の根拠となる資料(複数社の見積書)
- ② 資材及び機械のカタログ等

(2) その他、知事が必要と認める資料や事業実施計画を補足する資料として必要な資料

【実績報告】

(1) 証拠書類(納品書、領収書等)

(2) 財産管理台帳 ※機械を導入した場合

(3) 資材・機械の導入前と導入後の写真 ※導入した資材・機械が手元にあることがわかれば可。

5 取組内容（3. 省力樹形・スマート農業技術の導入による労働生産性の高いモデル園地の実証）

（1）モデル園地への新植・改植

番号	転換元品種 (改植の場合記載)	転換する品種 (新植する品種)	面積 (a)	苗木本数	購入時期 (R〇年〇月)	植栽(予定)場所	育苗場所※	委託する作業※	委託期間※ (R7年〇月～R8年 〇月)	備考
1-1	例) 崎久保早生	例) みえ紀南1号						ほ場整備・育苗	R8年10月～R9年 3月	

※: 育苗場所が植栽場所と異なる場合のみ記入

※: 育苗や整地作業等を委託する場合のみ記入

※: 作業委託する場合のみ記入

（2）導入する資材・機械（かん水設備、肥料、土壌改良資材、支柱など）の概要

番号	資器材名称	導入量	導入時期	備考
2-1	例) かん水設備	1式		
2-2	S.シート+	3巻		
2-3	マルチシート	3巻		
2-4	肥料「〇〇」	20袋		
2-5	土壌改良資材「〇〇」	20袋		
2-6				
2-7				
2-8				
2-9				
2-10				

記入例

（3）事業費（単位：円）

番号	取組内容	事業費 (税込)	事業費 (税抜)	負担区分			備考
				県補助金 ※	()	その他	
1-1	例) 〇〇の新植/改植						
2-1	かん水設備						
2-2	S.シート+						
2-3	マルチシート						
2-4	肥料「〇〇」						
2-5	土壌改良資材「〇〇」						
2-6							
2-7							
2-8							
2-9							
2-10							
合計							

※ 県補助金=事業費×1/2（千円未満切り捨て、補助上限300万円）
 なお、消費税の免税事業者及び簡易課税事業者以外は、事業費は税抜で算出する。

6 添付書類等

【計画書】

（1）新植・改植及び導入する資材・機械の内容が分かる資料

①事業費の根拠となる資料（複数社の見積書）

②資材及び機械のカタログ等

（2）その他、知事が必要と認める資料や事業実施計画を補足する資料として必要な資料

【実績報告】

（1）証拠書類（納品書、領収書等）

（2）財産管理台帳 ※機械を導入した場合

（3）取組を実施したことがわかる写真

①苗木を育苗場所に植栽（仮植え）したことがわかる写真

②園地の整備前後の写真

③資材・機械の導入前後の写真 ※導入した資材・機械が手元にあることが分かれば可。

（4）実証成果（取組概要、実証技術の今後の活用方針等）

5 取組内容（4. 苗木の供給体制モデルの実証）

（1）施設整備の概要

番号	取組内容	事業量	実施時期	施設の場所	施設面積 (a)	備考
1-1	例) カンキツ育苗ハウスの増設	1棟	7月	御浜町〇〇▲▲番	10	
1-2						

（2）導入する資材及び機械の概要

番号	導入設備及び資材の名称	導入量	導入時期	導入（使用）場所	設置面積 (a)	備考
2-1	例) 被覆資材「〇〇」	10本	7月	御浜町〇〇▲▲番	10	
2-2						
2-3						
2-4						
2-5						

（3）事業費（単位：円）

番号	導入資材及び機械の名称	事業費 (税込)	事業費 (税抜)	負担区分			備考
				県補助金 ※	()	その他	
1-1	例) カンキツ育苗ハウスの増設						
1-2							
2-1	例) 被覆資材「〇〇」						
2-2							
2-3							
2-4							
2-5							
合計							

※ 県補助金＝事業費×1/2（千円未満切り捨て、補助額上限300万円）

なお、消費税の免税事業者及び簡易課税事業者以外は、事業費は税抜で算出する。

6 添付書類等

【計画書】

（1）施設整備の内容、導入する資材・機械の内容が分かる資料

① 事業費の根拠となる資料（複数社の見積書）

② 施設の図面、資材・機械のカタログ等

（2）その他、知事が必要と認める資料や事業実施計画を補足する資料として必要な資料

【実績報告】

（1）証拠書類（納品書、領収書等）

（2）出来高設計書 ※施設整備を実施した場合

（3）財産管理台帳 ※施設整備を実施した場合及び機械を導入した場合

（4）施設整備又は資材・機械導入の前後の写真 ※資材・機械の場合、手元にあることがわかれば可。

（5）実証成果（取組概要、実証技術の今後の活用方針等）

5 取組内容（5. 産地の集荷・流通体制強化に資する機械・資材の導入）

記入例

(1) 施設整備の概要

番号	取組内容	事業量	実施時期	施設の場所	備考
1-1	例) 予冷库の整備	1棟	7月	御浜町〇〇 ▲▲番	
1-2					

(2) 導入する資材及び機械の概要

番号	導入設備及び資材の名称	導入量	導入時期	導入（使用）場所	備考
2-1	例) 貯蔵用資材「〇〇」	30枚	10月	御浜町〇〇 ▲▲番	
2-2					
2-3					
2-4					
2-5					

(2) 事業費（単位：円）

番号	導入資材及び機械の名称	事業費 (税込)	事業費 (税抜)	負担区分			備考
				県補助金 ※	()	その他	
1-1	例) 予冷库の整備						課税事業者
1-2							
2-1	例) 貯蔵用資材「〇〇」						
2-2							
2-3							
2-4							
2-5							
合計							

※ 県補助金＝事業費×1/2（千円未満切り捨て、補助額上限200万円）

なお、消費税の免税事業者及び簡易課税事業者以外は、事業費は税抜で算出する。

6 添付書類等

【計画書】

(1) 施設整備の内容、導入する資材及び機械の内容が分かる資料

- ① 事業費の根拠となる資料（複数社の見積書）
- ② 施設の図面、資材及び機械のカタログ等

(2) その他、知事が必要と認める資料や事業実施計画を補足する資料として必要な資料

【実績報告】

(1) 証拠書類（納品書、領収書等）

(2) 出来高設計書 ※施設整備を実施した場合

(3) 財産管理台帳 ※施設整備を実施した場合及び機械を導入した場合

(4) 施設整備又は資材・機械導入の前後の写真 ※資材・機械の場合、手元にあることがわかれば可。